

総務広報委員会

委員長 西寄 優作

所信

今年度、岸和田JCは65周年を迎えます。これまで我々は地域と共に発展し、様々な事業を行ってまいりました。これは偏に先輩諸兄姉の努力があったからこそ永続してこれた賜物であります。

先輩方から受け継いだ当団体の想いを継承しつつ、又、新しい時代の変革にコミットした形で運動を展開していく所存であります。

まずは、JC運動を地域の人々に広く周知して頂く手法として、SNS等のデジタル技術を活用し、活発な発信をしていきます。

そして、各委員会の事業運営の一端を担い、メンバー一人ひとりの意識を高める為に、例年以上に事業案内を発信し、個別連絡を頻繁に行い、JC運動の意味と目的を考える機会を提供します。

さらに、地域の方々の政治的・社会的活動意欲を促進する為、公開討論会や献血活動を先導を切って実施します。

現状として、政治討論会や講演会の課題として、集客力の低下が考えられます。SNSの発信や教育機関等に直接足を運び、動員を促す活動を積極的に行ってまいります。

最後に、「65th fast innovation」～想像した未来は必ず創れる～のスローガンのもと、強い決断力をもって失敗

を恐れず、常に大きな視野で物事を捉え、一年間、邁進いたします。